

フォレスターうじ 会報

皆がまた行きたいと思う天ヶ瀬森林公園を目指して

森林ボランティア フォレスターうじ ホームページ:<https://forester.foresteruji.org>



四月定例活動

令和六年度総会と安全講習会、

工作とロープワーク練習

活動日 四月二十一日(日) 曇後雨

活動時間 九時半～十五時

活動場所 天ヶ瀬森林公園大屋根休憩所

参加者 会員十七名

来賓

京都府山城広域振興局森づくり推進課

課長 馬瀬義博氏

専門官 岩月鉄平氏

宇治市産業観光部農林茶業課

係長 松田佳之氏

人権環境部環境企画課

係長 斎藤克英氏

どんよりとした曇り空で少し肌寒い中、前年度の活動報告、会計報告、役員改選と紹介、今年度の活動計画と予算説明と順調に進んだ。新しく役員になって頂いた方々には今年の活躍が期待される。総会の後、安全講習会を行ない、岩月氏より林業労働災害の事例をベースに災害の防止策と簡易リスクアセスメントについて丁寧な説明をしていただいた。安全確保にはいろいろなことを想定することの必要性を理解した。昼食後は暖かい飲み物が準備され、ほっと一息。ありがとうございます。

午後からの除伐作業は雨のため中止となり、大屋根休憩所の中で、イベントで販売する木工作品(こいのぼり)の仕上げ作業、ロープワークの練習、チルホールの使い方講習、二十九日の緑のウォークラリー出展の準備作業などを行った。小雨の中、十五時に終礼を行って解散した。

(記 林 幸広)



4/26 アクトパル宇治「どんぐりプロジェクトの森」の看板設置
写真：新宮邦春



4/21 大屋根休憩所で
右上 総会を終えて
右下 チルホールの講習
上 鯉のぼりの工作
写真：岡本浩一



エッセイ

森林保全・整備の活動について

令和六年度会長 林 幸広

新緑の美しい季節となりました。その中で、京都の東山や宇治の大吉山ではたくさんシイノキが黄色い花を咲かせています。これをきれいと思うか問題と思うかは人によって違うでしょう。森林は人や気象による攪乱がないと、徐々にシイノキなどの常緑樹が優勢となります。常緑樹は枝を広げてたくさん葉をつけるので森の中は暗く、他の樹木や草本が育たない単一種の森を作ります。これ以上は変化しないので極相林と呼ばれます。

一方で、日本の里山では、木を使って家を建て、家具や食器を作り、薪や炭などの燃料を調達し、実を食料とするなどして人々に利用されてきました。木を切った跡にはいろいろな木や草が育ち、菌、昆虫、動物が繁殖して食物連鎖が生まれ、長い間、多様性のある森からいろいろな恵みが得られました。近年は海外の安い材木が入り、燃料革命もあって森は放置されるようになりました。長い歴史の中で五、六十年のことです。加えて鹿がとも増えて一九九〇年ごろは約二十五万頭だったのが、二〇一九年には百八十九万頭にまで増えたと推定されています。鹿は食べ物を探してさまよい、木の芽や若葉、草などを食べつくすので若い木が育たず、鹿が食べないソヨゴ、シキミ、アセビなどだけが残り藪となります。天ヶ瀬森林公園も例外ではありません。里山を多様性のある森に再生するには、高木を間引き、藪を刈って陽の当たる空間を作り、多様な木を植栽し、鹿の食害から守る森林保全・整備の活動が必要です。天ヶ瀬森林公園は、宇治市が市民の保健休養や野外活動に利用できるように整備したものです。フォレスターうじは微力ながら森林保全・整備の活動により森林を再生し、その多様性を守りたいと思います。

令和六年度運営体制

令和六年度総会で、林会長を再任し、会長が本年度の役員を左のように指名し承認された。

役員

会長 林 幸広
副会長 新宮 邦春

参与 水野 民雄
久保田 敏弘
深田 和夫

班長 上田 匡慶 (A班)
水野 民雄 (B班)

副班長 隅田 芳男 (A班)
大同 裕 (B班)

事務局局長 木曾 宗統

事務局担当者 岡本 浩一 (工具)
加地 富士夫 (会計)

木曾 宗統 (会報)
田中 一夫 (ホームページ)

監査役 藤原 洋子 (庶務)
小林 清三郎

各種業務担当者

天ヶ瀬活動計画担当 林 幸広
太陽が丘実行委員長 新宮 邦春

安全指導担当 中佐 昌弘
産物管理担当 小林 清三郎

広報渉外担当 木曾 宗統
e c o t t 宇治担当 新宮 邦春

電動工具取扱責任者 上田 匡慶
初心者指導担当 深田 和夫

研修会計画担当 谷口 好英
技術スタッフ 織田 義一

松川 正廣
林 幸広
久保田 敏弘
山口 香屋子

四月特別活動

宇治市・緑のウォークラリーに協力

活動日 四月二十九日(月) 曇
活動時間 九時〜十五時

活動場所 宇治市植物公園緑の館前広場
参加者 会員九名 農林茶業課二名

来場者 木工体験(トンボ)五十二名
丸太切体験四十四名

来場者はゆっくりとした出足だったが、昼頃はいっぱいになり子供だけでなく大人も木工や丸太切りを楽しんでくれた。我々の手作り作品も来場者はゆっくり鑑賞しながら買ってくれた。緑の募金は千六百十八円集まった。作品販売などの協力金は計一万九千四百円。楽しい一日だった。
(記 木曾 宗統)

臨時活動

緑の募金の植樹のための除伐

活動日 三月三十一日(日) 九時〜十三時 晴
活動場所 天ヶ瀬森林公園京都大作戦の森

参加者 会員九名
三月定例活動でやり残した木、径二十〜五十cmのソゴゴ、コナラ、クヌギを、チルホール二台を活用して

伐倒、玉切り、枝処理を行った。少し手間取ったが、十三時に無事に作業を終えた。薄曇りながら暖かく、自由広場では桜が咲き始めていた。
(記 林 幸広)

「どんぐりプロジェクトの森」の看板設置

活動日 四月二十六日(金) 九時半〜十時半
活動場所 アクトパル宇治 晴

参加者 会員二名 e c o t t 宇治一名
新宮副会長お手製の看板をアクトパル宇治・どんぐりプロジェクトの森に設置した。三色の地色が鮮やか

でかわいい看板である。これでどんぐりプロジェクトの周知啓発が捗ることと思う。
(記 木曾 宗統)

今後の活動の案内

令和六年五月以降の予定です。

六月定例活動

六月十六日(日) 天ヶ瀬森林公園
・天ヶ瀬森林公園の森林整備

六月特別活動

六月二日(日) 太陽が丘
・太陽が丘の森林整備(どんぐり圃場の整備)

会員募集のお知らせ

フォレストアージュはいつでも会員募集中。

まずは一日体験からどうぞ。事務局までご連絡ください。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日
活動場所 天ヶ瀬森林公園

編集後記

春から一気に初夏、相変わらずお天気に振り回される。それでも森林公園の四月は気持ち良かった。たくさんの方が訪れる森林公園にしたいものだ。
(会報担当 木曾 宗統)



4/29 緑のウォークラリー
上 木工体験(トンボ作り)
下 丸太切り体験
写真: 田中一夫

森林ボランティア フォレストアージュ

事務局 宇治市折居台二丁目一―五

木曾 宗統 方

TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

